

OPEN TO

オベントー



DOJIN
R18
成人向け

18歳未満の
購入・閲覧禁止

冬の鳥頭仙盛り合わせ弁当本500円



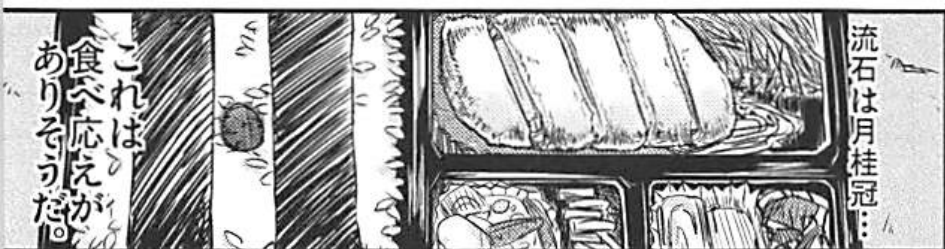
OBEN-TO

ミナライホン・ポー

お買い上げありがとうございます。
皆素人と申します。
今回はベン・トーを描かせて頂きました。

原作もアニメも最高で、OPを何度も
見返しています。三パターンもあるとは……
残念ながらアニメに鳥頭みことは
登場しませんでした。がモチロン今後、
二期とかありますよね……あるといいな！
それでは短文ですが失礼致します。







カアアア

.....



ちんぷん
モゴモゴ



ん...ん...っ!!

ちんぷん

なっ!?



ニはっ

ッ

ハア



ドキ

ドキ

それとも私とキスが
したかったのか?

食べ終わった後なら
幾等でもしていいぞ...
私もそのつもりだったし

ば、馬鹿...
いきなり何するんだ...
そんなに月桂冠が食べた
かったのか...?

カアアア

ハア

ハア



なっ!?

先輩!!

かば



!!



ギンギンギンギンギン!!!

※性の虫



おいっ
佐藤…お前…

食事中なんだぞ…
分かってるのか!?
月桂冠が冷めてしまう

んあぁっ



月桂冠より…

意識が…性行為に取られる…



おい、聞いて…

むぐっ!

性の虫の加護をうけた
佐藤を跳ね除ける力は
私にはない…



もう
知らん…



気持ち良すぎて…
もう何も
考えられない…

結局は私も狼である前に
一匹のメス犬なのだな…



こんな激しい交尾を
強制されて
意識が取れない訳が…





佐藤…すごく良かったぞ…



そんなに私との子供が欲しいのか…

最後の一滴まで全部子宮に注ぐ気なんだ…



…まだ出るのか!?



モロ見えてですよ…

僕は一体…
って先輩…何てエロい格好してるんですか!?



っえ…!?
あれ…



佐藤…お前覚えていないとか…

アホーっ!!

おおかた腹の虫と性の虫に同時に襲われ我を失ったんだろ…

そうなんですか!?はわわ…ス、スママセンデシタ!!

弁当は冷めるわムードは台無しだわ
佐藤…覚悟は出来ているんだろうな?

ってセンパイ!!
もう殴ってますって!
ちよ…これは暴力の虫にぎゃあああああ





■八巻のクリスマスの格好の仙が
エロくて最高でした。
服の中が一体どうなっているのか
中身を妄想する日々です。



■メイドカフェで働いているなんて
ただでさえドストライクなのに
ますます好きになってしまいました。
隠し裏メニューのエロい要求を平然と
こなす みことさんを妄想……。



うあゝ
やっってしまった…
先輩、完全に怒ってたな
調子に乗って我を忘れるなんて
犬以下だなあ…トホホ

ポロッ…

ポ

ポッ

弁当も取れなかったし
結局、月桂冠も味見させて
もらえなかったし
今夜は…もう寝よう…

ん？

ガキッ



鍵が…
開いている…だと!?

出かける前は
ちゃんと閉めた
はずなのに…

!?

キィッ

ゾク

ゾク
えっ…

泥棒…なのか？
やっぱり思い過ごしか？
それとも幽霊…？
たとえどんな相手だろうと
僕のセガ周りだけは
何としても死守せねば…



う…
よう…

洋の臭い…
いいよお…

!!!

ギッ

くちゅ

ギンッ

ギンッ



臭いだけで
孕んじゃうよお……

はあ……



洋の事考えながらだと
手が止まらない……

あ……
イっちゃう……



あつ……
あつ……

あの、鳥頭先輩……
僕の部屋で一体
ナニをしてるんですか……



洋の部屋……
すっごく……鳥賊臭いよお……
でも……好き……

洋……
よう……

……



あつ……
洋だあ……

今……洋の顔見ながら
イってるよ……
すごい……キモチ良いよ……

まったく…合鍵を先輩に渡した記憶は無いんですけど…

ホント驚きましたよ。今日はどうしたんです？

ギョッ

ふふふふふ…そんなの、決まってるじゃない…

仕事も終わったし、明日は休みだもん…

性欲の虫に、従うままに…洋とえっちするためだよ…洋が来るまで、我慢出来なくて、独りで、いじっちゃってたけど。

ほら…ここ…見てみて…もう準備は出来てる、よ…いつぶち込んできても良いから…

ふふ…洋の部屋のイカ臭さと私のマンコの香りが混ざりあって…獣っぽい、凄いニオイしてるね…

か

ほっ

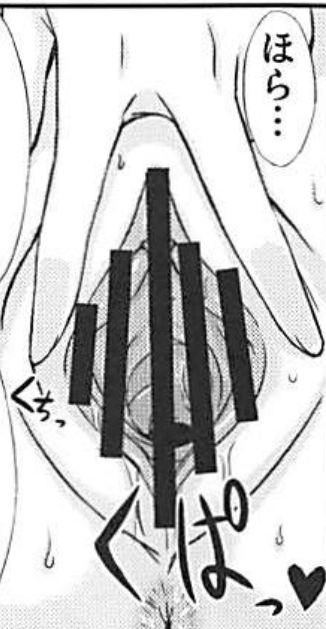
確かに…凄く臭いですね

あれ？なに、その薄い反応…勃起しないの？

これでも食べたくない？

いえ、モチロン食べますいただきます。

ほら…





あつ…♥
はあああつ



良かった…ちゃんとして…
勃起してくれたあ…
じゃあ、入れちゃうよ…

久しぶりの、洋のちんぽ…
お腹いっぱい…食べたい…
獣のようなセックス、しょ♥



洋の…
おつきいよ…♥



きっかけは…演技からだった…
でも…あの時…洋に処女を
奪われてから私は…変わった。

洋…
覚えてる…？

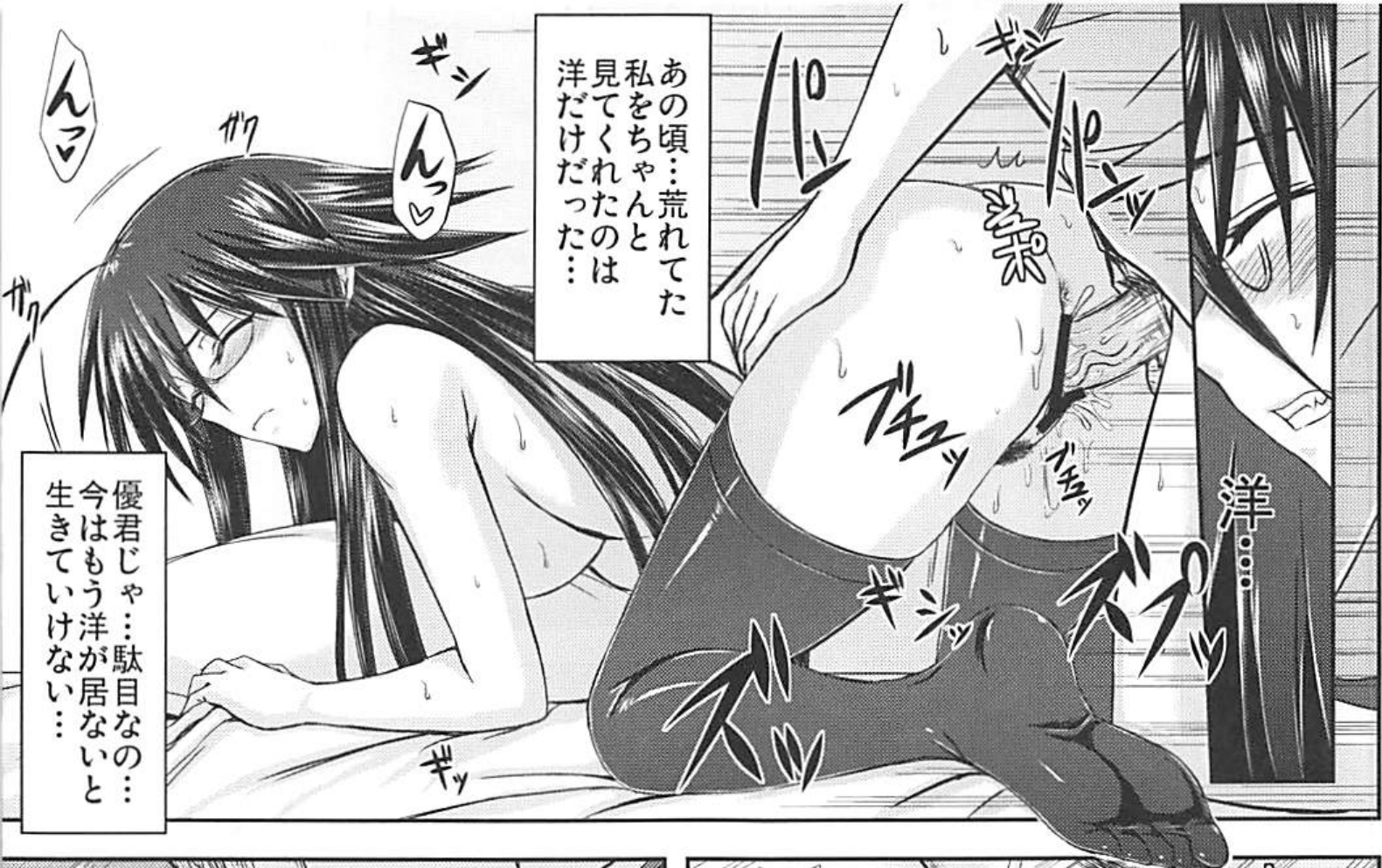


あつ…
やっぱり…洋の
獣ちんぽと、相性…
良い…ね…♥



洋…
洋…

洋…♥



あの頃…荒れてた私をちゃんと見てくれたのは洋だけだった…

優君じゃ…駄目なの…今はもう洋が居ないと生きていけない…

洋…



ひいつ!? 洋っ…それ…激しいっ♡



先輩の膣内…トロットロです…!

うあ…



あ…

あ…



あんっ…すく イっちやうよ…♡

あ…



こらっ…ニオイ
臭いじゃだめえ…

あんっ

!?

はあわ



あ



んあっ♡だめっ…

奥まで届いて…
あっ…♡♡

えっ…おっ…きょり
かたくなってる…!?
まさか変態…したの?

すばい♡



…洋っ♡

責任…とって
くれるんだね♡



今日、危険日だよ?
子狼出来ちゃっても
いいの…?

あ♡洋…このまま
膣内に、射精する気
マンマン…だねっ



あん



センパイっ
そろそろ出ますっ

イイよっ
出してっ
洋っ!!!

ブチユッ

パッ
パッ



ああ
ああ
!!!

ヒッ

ヒッ

あッ

ドクッ
ドクッ

ドクッ
ドクッ

ヒューッ

ヒューッ

膣内でふくらんで…
抜けないように…
本気の種付け交尾だぁ♡



もっしゅっ♡

すごいつ…
おまだ出てる…熱いのが
おなかいっぱい…っ♡

ヒューッ
ヒューッ

ヒッ

ヒッ

ヒッ



また来たんですか…
鳥頭先輩…

もう制服姿には
無理があるのでは…

そうなの？
洋は似合うって
褒めてくれる…よ

別に洋以外の…
評価なんて、
どうでも…いいし



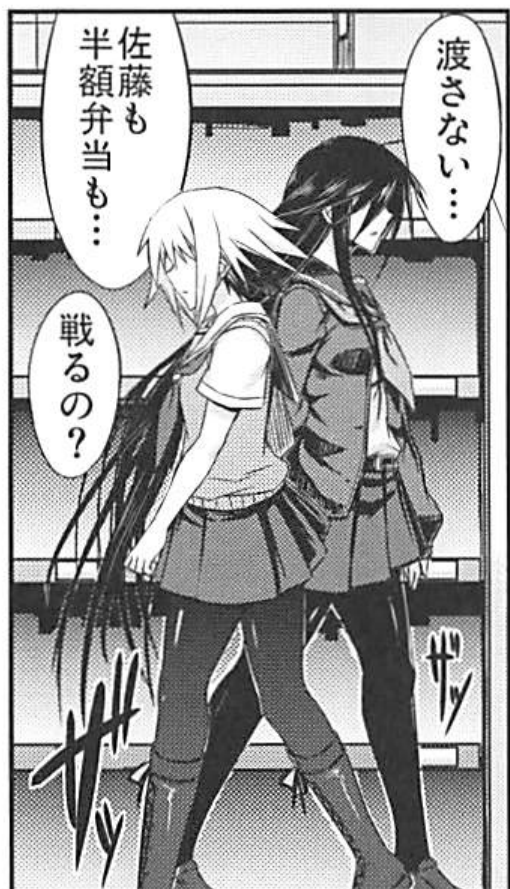
佐藤、佐藤…って
いいんですか？
ウィザードの事は

一体、いつの
話を…してるの？

もう、優くんは…
いいの…だって
私には洋が、居るし。

……

もしかして…
嫉妬してる…？



渡さない…

佐藤も
半額弁当も…

戦るの？

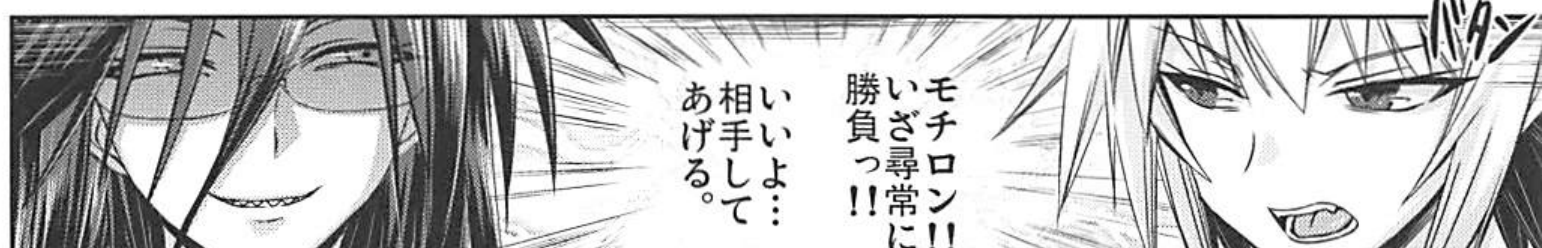


ふふふ…
怒った？

この際、ここで佐藤の
つがいは誰なのか
はっきりさせましょう

何で？

洋はもう…私の
雄狼なんだし、
何の意味があるの？



モチロン!!
いざ尋常に
勝負っ!!

いいよ…
相手して
あげる。

「…何、これはどういう事？優君…
今更好きだって、言われても…
大事に取っておいた仙を、洋に
寝取られて、私に乗り換えたの？」

「頼りになつて、芯があつて、そして
とても真面目な優君が好きだったよ…
でも、私をちゃんと見つめてくれたのは
テナタじゃない…洋だったの…。」

「いいよ…可愛そうな、優君…
今夜だけ私のマシヨ使ってあげるよ…
まったく濡れて来ないから、そこにある
ローションとゴムを、ちゃんと使つてね…」

「え…？違つよ…
洋とセックスする時は、いつも生だよ？
何度も膣内射精してもらつてるの…
すごく気持ちいいんだよ…あ、濡れてきた
…優君も、いっつか生でさせてくれる相手…
見つかるといいね…。」

「おかえり〜洋。
約束通り、スーパー行ってないよね？
今日も、洋の大好物なものばかり、
作っておいたよ」

「さっそくゴハンにする？
あと、お風呂も沸いてるけど…ね？
それよりも…昨日の様に…
私の腔内に、中出し交尾しちゃう？
…して欲しいな」



「あっ…洋のオチンポ…洗ってない…でも、構わず突っ込んだじゃうんだね…性の虫の効果で、いきなり、あん…ちよく激しいね…すごい臭いするし…でも気持ちいいね…んんっ♡」

「あ…はっ…ちよつと激しい…待って、洋…あん♡」

「腹の虫の加護と、狼の血ですごい…攻撃的になつてる…ふあっ…まっつて…服汚れちゃうから…脱ご？」



それじゃ…仕事あるから
いったん帰る…ね…
ご飯、温めて食べるん…だよ？

洗濯物は、土曜にまとめてやる
から、そのまま…いいからね。
今夜もちゃんと、作りにいくから…
仙…半値印証時刻に、スーパーに
行ったら…だめだよ

あと、
それから…それから
えとせとら…
えとせとら…(ry

それじゃあ…洋
もう…行くね。

……洋。

次、来たら…
今日の続き…もっと
も…っとしてようね。



奥付

発行日:2012.02.29

誌名: オペン・トー

発行:みならい本舗

発行者:皆素人

印刷:マツモトコミックサービス様

連絡先:minarai_honpo@yahoo.co.jp

ブログ:<http://minazin.blog39.fc2.com/>

※未成年者の閲覧・購入はご遠慮下さい

BOOKS FOR YOU

めならしい本舗

